

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.7 洞爺湖町と神奈川県箱根町「災害時における相互応援協定締結」

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～

【箱根町・洞爺湖町】 大規模災害時等の相互応援協定



相互応援協定を締結し、握手を交わす真屋町長と山口町長(左)

相互応援協定調印式

調印式では真屋町長、山口町長(調印式当時)がそれぞれ協定書に署名しました。

旧虻田町時代から続く友好関係により、友愛と相互扶助の精神に基づき、災害に強いまちづくりを進めたいという両町の共通の想いから協定を締結しました。

2012(平成24)年6月30日、役場防災研修ホールで友好都市の神奈川県箱根町と「災害時における相互応援協定」の調印式が行われました。

前年の3月11日に発生した東日本大震災の経験から「広域的な連携や姉妹都市などとの相互応援協定の整備が急務」となったため、姉妹都市として築いてきた友好関係に基づき、協定を締結しました。

旧虻田町と箱根町は、昭和39年に姉妹都市提携をし、合併により洞爺湖町となった後も交流を継続しています。調印式で、真屋町長は「災害経験の町として非常に心強い。姉妹都市としての絆が一層深まることを期待します」とあいさつしました。

協定には、職員の派遣や車両の提供、食料や飲料水・生活必需品などの提供、被災児童の受け入れなど8項目が盛り込まれ、この協定に基づき、応援活動を円滑に行うためのさまざまな取り組みが確認されました。

東奔西走

「もういくつ寝るとお正月」そんな歌が聞こえてくるように、今年も1年があっという間に終わろうとしています。あと3週間、ラストスパートをかけて頑張っていきたいと思います。(M.O)

イルミネーショントンネルがスタート。点灯式の日、町内だけでなく九州から来たと言う学生グループの姿もあり、きらびやかな光景に感動した様子でした。「新年はもっと観光客でにぎわう年になれば」と願う年の瀬です。(D.Y)

今月のワンショット



紅葉色づく洞爺湖

